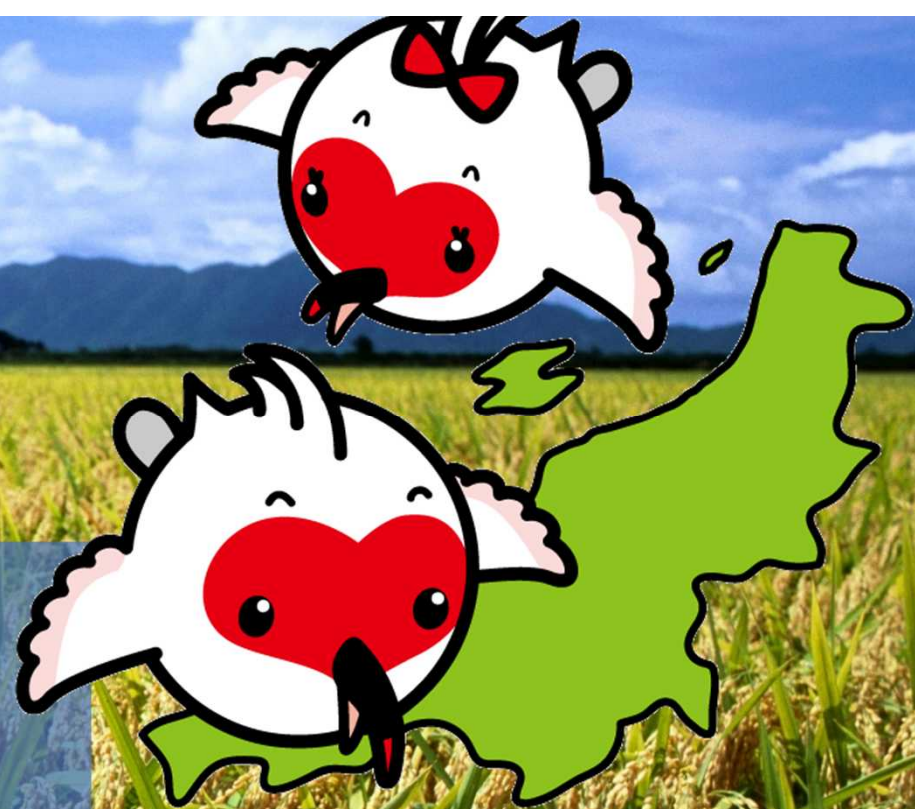


新潟県で
獣医師。





新潟県獣医師 採用案内 2026



NIIGATA
PREFECTURE

新潟県農林水産部畜産課

新潟県で獣医師を目指す皆様へ



農林水産部畜産課

畜産課 参事 里麻 啓 (獣医師)

皆さん、こんにちは。

私は新潟県に獣医師として採用され、これまで家畜保健衛生所や県庁の畜産課で勤務してきました。現在は畜産課の参事として、畜産振興に関する業務を行っています。

現在、新潟県では、県職員として働く獣医師を募集しています。県職員獣医師は、家畜伝染病予防や衛生管理指導を行う家畜保健衛生所、繁殖に関する研究を行う畜産研究センター、育成牛の繁殖管理を行う妙法育成牧場など、さまざまな職場で専門性とスキルを活かしながら、新潟県の畜産と食の安全を支えています。

このパンフレットでは、県内の家畜保健衛生所で活躍する現役の県職員獣医師の声を紹介しています。どの職員も、日々の業務を通じてスキルを磨き、農家や関係者との対話から学びを得て成長し、地域に貢献することにやりがいを感じるとともに、趣味や家族との時間も大切にしながら、充実した生活を送っています。

「新潟県職員の獣医師ってちょっといいかも。」と感じたあなた。ぜひ、私たちと一緒に働いてみませんか。

ご応募を心よりお待ちしております！

農林水産部組織図

農林水産部

(獣医師 50 名)

畜産課

(獣医師 4 名)

家畜保健衛生所 (県内5か所)

(獣医師 42 名)

農業総合研究所畜産研究センター

(獣医師 3 名)

妙法育成牧場

(獣医師 1 名)



新潟県宣伝課長
マスコットキャラクター
「トッキッキ」

主な勤務地

中央家畜保健衛生所
佐渡支所（佐渡市）

県庁畜産課
（新潟市）

下越家畜保健衛生所
（新発田市）

中央家畜保健衛生所
（新潟市）

畜産研究センター
（三条市）

上越家畜保健衛生所
（上越市）

妙法育成牧場
（津南町）

中越家畜保健衛生所
（魚沼市）

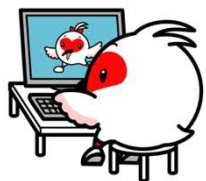


県庁畜産課

(新潟市)

●主な業務

- ・家畜衛生業務の計画策定
- ・家畜伝染病の防疫、家畜衛生技術の指導
- ・動物薬事、獣医事の監視指導
- ・家畜衛生に係る統計、報告

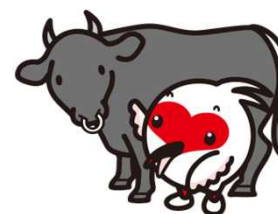


畜産研究センター

(三条市)

●主な業務

- ・受精卵移植技術に関する研究
- ・和牛受精卵及び乳牛の雌雄判別受精卵の提供

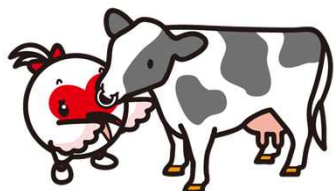


妙法育成牧場

(津南町)

●主な業務

- ・育成放牧牛の飼養管理
- ・乳牛の改良増殖のための人工授精及び受精卵移植



新潟県のブランド和牛
「にいがた和牛」



新潟県のブランド地鶏
「にいがた地鶏」

家畜保健衛生所の仕事

食を守る。



安全な畜産物の確保

- ・農場での食中毒菌(サルモネラ属菌、O157等)の検査
- ・畜産物及び給与飼料における飼料添加物の残留調査
- ・衛生的な管理を行うための農場HACCP認証への協力

薬事、獣医事

- ・動物用医薬品販売業者への適正販売のための立ち入り指導や許可に関する業務
- ・飼育動物診療施設への立ち入り調査

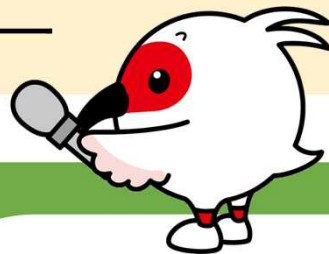
家畜の生産性向上

- ・肉用牛の肉質向上のための血中ビタミンA測定検査及び対策指導
- ・乳用牛の乳房炎防除対策指導

飼養衛生管理基準の遵守徹底のための指導

- ・農場への立ち入り調査を行い、バイオセキュリティ向上を図る
- ・その他、講習会等を開催し、より具体的で実効的な対策を提案

先輩職員のインタビュー



下越家畜保健衛生所 企画指導課
主任 宮下 知世 (獣医師)

私は現在、家畜保健衛生所の企画指導課に所属し、酪農家への飼養衛生管理指導や乳汁検査、診療施設の巡回指導、動物用医薬品販売業の許可など、幅広い業務に携わっています。なかでも、管内酪農家に対する暑熱対策で、牛舎環境の調査や指導を実施し、環境が改善された農家の方から「効果を実感できた」とのお声をいただいたことは、大きな励みになっています。今後は乳汁検査の技術をさらに磨き、農場での乳房炎対策により一層力を入れていきたいと考えています。

退庁後は、子どもたちの育児に追われる毎日ですが、休日には地域の温泉施設で子どもと足湯を楽しんだあと、おいしい地ビールを買って帰るのがひそかな楽しみです。

公務員獣医師は、さまざまな業務を経験しながら獣医学の知識を生かせる、やりがいのある仕事です。仕事だけでなく休暇をしっかりと取りながら、充実した私生活を送ることができるのが魅力です。

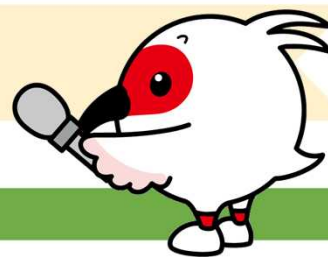
ぜひ新潟県で一緒に働きましょう！

プライベート

- 休日の過ごし方、趣味
子どもと遊び場巡り、日帰り温泉入浴
- 県内おすすめスポット
月岡温泉、樽ヶ橋遊園
(新発田市) (胎内市)



先輩職員のインタビュー



中央家畜保健衛生所佐渡支所

主任 漆原 麻純 (獣医師)

私は現在、佐渡島の家畜保健衛生所(家保)に所属しています。佐渡支所は獣医師3名と事務職1名という小さな職場のため、他の家保のように企画指導課と防疫課という枠組みにとられず、地域の畜産を支える幅広い業務を担っています。

佐渡島は黒毛和牛の繁殖農家が多く、島内の放牧場を利用しながら健康な子牛を生産し、島内で開催される家畜市場から県内外へ良質な子牛を流通させています。

佐渡支所では特に、牛伝染性リンパ腫ウイルス (BLV) の感染対策に力を入れています。放牧場で感染牛と非感染牛を分けて放牧するため、放牧前と放牧1か月後にBLV検査を実施したり、農場でBLV対策を実施している農家さんへの検査や助言を行ったりしています。

佐渡支所は、定時退庁が基本で有給休暇も取得しやすく、趣味に時間がかかることが可能です。私も退庁後は趣味の読書をしたり、牛に負けない体力づくりのため週1回の県職ソフトバレー部への参加やジムでのトレーニング等充実した時間を過ごしています。

ぜひ、共に新潟県で一緒に働きましょう！

プライベート

- 休日の過ごし方、趣味
料理、読書、カフェ巡り
- 県内おすすめスポット

県道45号佐渡一周線でドライブ、大野亀
(佐渡市) (佐渡市)



家畜保健衛生所の仕事

畜産を守る。

防疫課 のお仕事



病性鑑定

- ・ 疾病発生時に迅速、的確に病性を診断するため、解剖検査等により原因究明を行い、まん延防止を図り、効果的な対策を指導

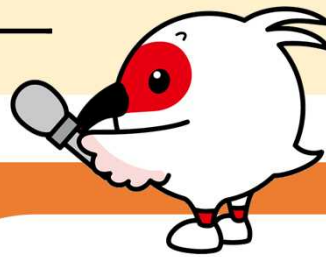
監視伝染病の発生予防とまん延防止のための検査、調査

- ・ 牛伝染性リンパ腫の清浄化取組への農家指導
- ・ ヨーネ病、牛ウイルス性下痢の早期摘発のための検査
- ・ 豚熱ワクチン接種前後の抗体保有状況調査
- ・ と適切なワクチン接種を指導
- ・ PRRSウイルス等の農場内動態を把握することによる疾病コントロール
- ・ 鳥インフルエンザ抗体検査による定期的なモニタリング
- ・ ニューカッスル病の抗体調査による適切なワクチン接種の指導

その他、口蹄疫、豚熱、鳥インフルエンザ等の重要疾病を念頭に臨床検査や衛生指導を行い、発生予防に努めています。



先輩職員のインタビュー



下越家畜保健衛生所 防疫課

獣医師 田森 みのり

防疫課では、家畜を病気から守るための業務を行っています。ヨーネ病や牛伝染性リンパ腫、豚熱の検査などを実施するほか、死亡家畜を解剖し、死亡原因の調査をしています。

採用3年目でまだ慣れない仕事も多いですが、先輩方がサポートしてくださるため、安心して業務に取り組むことができます。前任地では豚や鶏に関する業務が少なかったため、現在は豚や鶏の疾病についての知識を深めることを目標に日々勉強しています。

私は小学校でヤギや豚、ポニーなど家畜を飼育したことをきっかけに獣医師を志しました。幼い頃からの夢だった獣医師となった今、この仕事は動物の健康を守ること、人の健康も守れる、大切な仕事であることを実感しています。

また、休暇も取得しやすい職場であるため、プライベートも大切にしながら働くことができます。ワーク・ライフ・バランスを大切にしながら、私たちと一緒に元気に働きましょう。

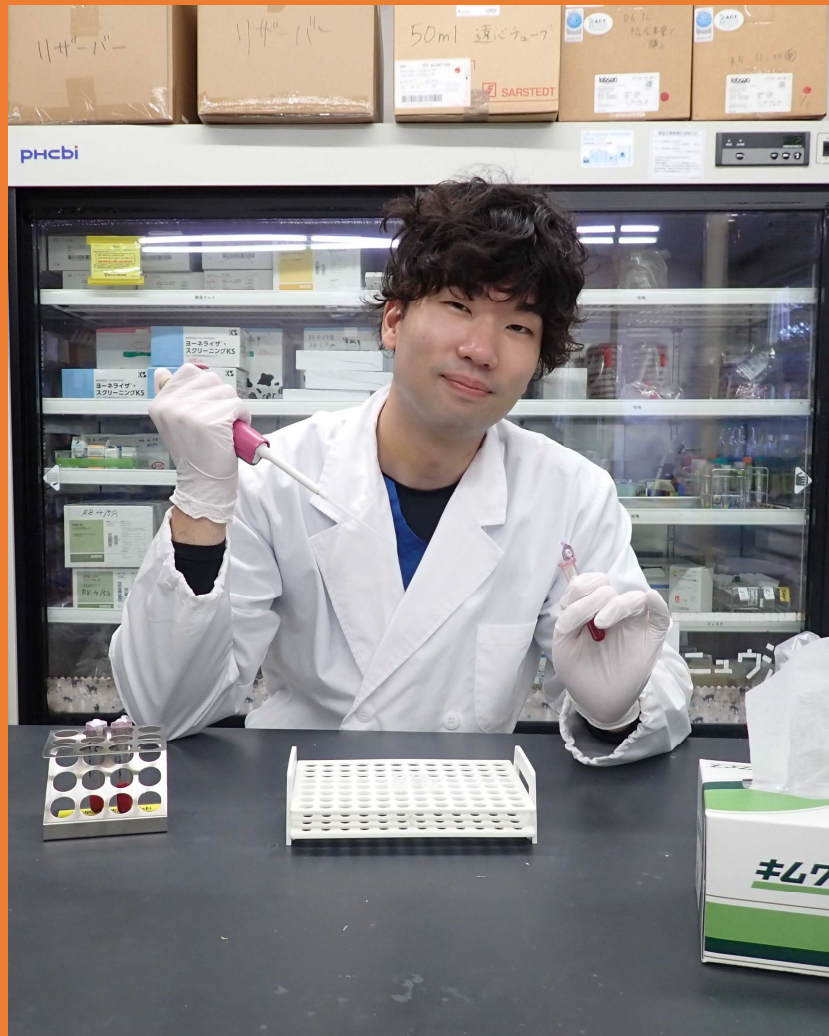
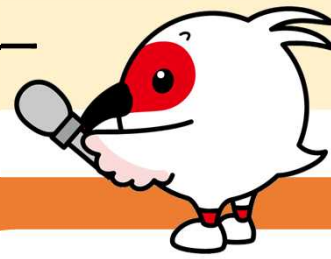
プライベート

- 休日の過ごし方、趣味
登山、キャンプ、旅行
- 県内おすすめスポット

金北山
(佐渡市)



先輩職員のインタビュー



中央家畜保健衛生所 防疫課
獣医師 増門 宙

中央家畜保健衛生所防疫課で、家畜の伝染病予防や診断のための検査を担当しています。入庁して4年目となり、少しずつ仕事の全体像を理解できてきたと感じていますので、あれこれ考えながら比較的幅広く業務を担当しています。

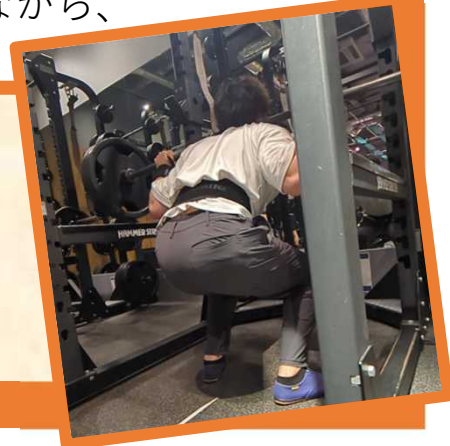
大学で学んだ知識を基礎に、疾病発生の予防に向けたさまざまな対策を講じ、生産者の皆様へ提案する機会もあります。しかし、やはり現場には現場でしか学べない知識や経験があり、日々勉強を重ねています。突然珍しい病気に遭遇することもあるため、常にアンテナを張り、さまざまな情報を収集できるよう心がけています。いつか一人前の家畜防疫員として、生産者の皆様に頼っていただけるよう、精一杯努力していきたいと思います。

また、学生のころから研究や実験が好きだったこともあり、家畜防疫員として働きながら、論文執筆や学会での発表にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。

平時には基本的に定時で退庁出来るため、帰宅後や休日は、趣味の筋トレや競馬、料理などを楽しみながら、充実したプライベートを過ごしています。

プライベート

- 休日の過ごし方、趣味
筋トレ、競馬、料理
- 県内おすすめスポット
新潟競馬場
(新潟市)



家畜保健衛生所の仕事

精密検査を担う。

病性鑑定課 のお仕事



高度な検査機器を用いて、家畜保健衛生所が採取した検体の精密検査を行います。また、家畜保健衛生所職員の検査技術向上のため研修会を開催しています。

ウイルス：発育鶏卵や培養細胞を用いたウイルスの分離検査、PCRや蛍光抗体法等の抗原検査、ELISAや中和抗体法等の抗体検査により、ウイルス性疾患の診断を行います。

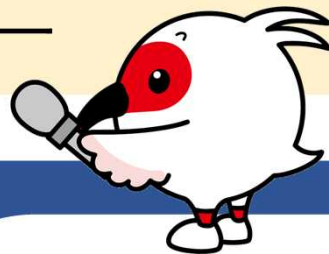
細菌：培養が難しい一部の細菌の分離検査、PCRや性状検査による菌種の同定、ELISA等の抗体検査により、細菌性疾患の診断を行います。その他に、近年問題となっている薬剤耐性菌の調査も行っています。

病理組織：解剖検査で採取された臓器から組織標本を作成・染色し、組織診断を行います。

生化学：高速液体クロマトグラフ等の分析装置を用いて、飼料や血液中に含まれる成分を測定し、ビタミン欠乏症等の代謝病や植物中毒の診断を行います。



先輩職員のインタビュー



中央家畜保健衛生所 病性鑑定課
獣医師 宮島 枉生

私は中央家畜保健衛生所の病性鑑定課に所属し、病理検査を担当しています。業務内容は、県内各所で死亡家畜などの解剖を行って得られた臓器から組織標本を作成し、顕微鏡で病変を観察して組織診断を行うことが主です。

病性鑑定課での業務では県内から診断を要する検体が集まり、専門的な知識を求められるなど、大変な部分もありますが、様々な疾病の検体に触れることができ、診断を通して農家さんの経営改善に寄与するなど、やりがいのある仕事だと感じます。まだまだ診断に苦慮することも多いですが、一件一件誤りのないように業務を行っていきたいです。

また、今後はより正確な診断をするために、県内外の様々な研修会やセミナーなどに積極的に参加し、専門的な集会を通して知見を深めていきたいと思っています。

休日など自分の時間を取りやすい点も大きな魅力です。休日は友人と遊んだり、有休を使って旅行に行くなど、ワーク・ライフ・バランスの取れた生活を送ることができています。

プライベート

- 休日の過ごし方、趣味
旅行、運動、ゲーム
- 県内おすすめスポット
日和山浜
(新潟市)





採用情報について

令和8年度における新潟県職員（獣医師）の募集概要は、次のとおりです。



先輩の声

サポート制度が整っており、子育てしながら働けます。育休を取得する男性職員も多く、育児休業（3歳未満）を始め、年次休暇（20日）の他、家族看護・子育て休暇（最大12日）は子どもの学校行事参加にも使えます。時短勤務、早出遅出勤務、在宅勤務（テレワーク）などの働き方も可能です。



職種

☞ 獣医師

採用予定人員

☞ 7人程度（変更になることがあります）

職務内容

☞ 知事部局の本庁各課又は動物愛護センター、食肉衛生検査センター、地域振興局健康福祉（環境）部及び家畜保健衛生所等地域機関で職種に応じた業務に従事します。

勤務条件

☞ 勤務時間等

勤務日 月曜日から金曜日まで

勤務時間 午前8時30分から午後5時15分まで（休憩時間：正午から午後1時まで）

☞ 給料

学歴、勤務経験等によって異なりますが、大学新卒者（24歳）の場合、概ね **月額 291,964円**（R8.4.1現在、初任給調整手当を含む）

☞ 諸手当

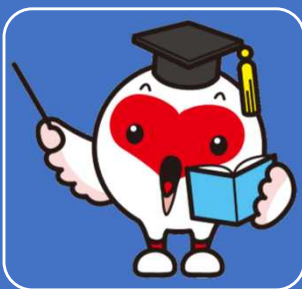
時間外勤務手当及び休日給を支給します。

地域手当、期末手当、勤勉手当、扶養手当、通勤手当、住居手当等

採用選考考査に関する詳しい情報はこちら→



獣医師を目指す学生さん必見!!



新潟県獣医師確保修学資金給付事業

将来、新潟県内で産業動物獣医師及び家畜防疫員として活躍しようと志している獣医学を専攻する学生に対し、新潟県が修学資金を拠出し、公益社団法人新潟県畜産協会が条件付きで給付を行う事業です。

対象者

- ☞ 大学において獣医学を専攻し、卒業後に新潟県内で産業動物獣医師として従事を希望する学生

給付額（いずれも上限）

- ☞ 国公立大学に在籍している場合 **月額 100,000円**
- ☞ 私立大学に在籍している場合 **月額 180,000円**

給付条件

- ☞ 獣医師国家試験の受験資格を取得した日から2年以内に獣医師免許を取得すること
- ☞ 獣医師免許取得後、原則1年以内に新潟県内で産業動物獣医師として就業すること
- ☞ 契約に定める、返還債務の履行の猶予等の限度を超えて、家畜衛生等に係る技術協力で海外に派遣されないこと、又は就業予定先の都府県で産業動物獣医師としての業務以外の業務に従事しないこと
- ☞ 給付契約に定める期間(給付月額が10万円の場合は給付期間×3/2、18万円の場合は給付期間×5/3)以上、新潟県内で産業動物獣医師として従事すること



詳しい情報はこちら→





獣医学生インターンシップ

家畜保健衛生所では、将来、公務員獣医師として働いてみたい、又は、興味がある獣医学生の方を対象に、インターンシップを実施しています。
獣医師の職場を体験してみませんか？



対象者

☞ 獣医系大学に在籍する学生（学年は問いません）

実習施設及び期間

☞ 実習施設 中央家畜保健衛生所（新潟市西蒲区）

下越家畜保健衛生所（新発田市）

中越家畜保健衛生所（魚沼市）

☞ 実習期間 5日間（相談に応じ変更可能）

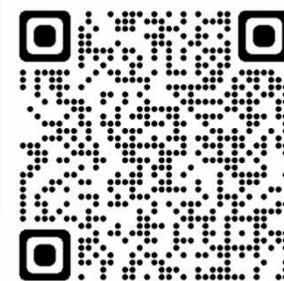
☞ 主な実習内容

- ・ 家畜保健衛生所業務の概要説明
- ・ 家畜伝染病予防法について
- ・ 飼養衛生管理基準について など
- ・ 畜産農場（牛、豚、鶏）の検査・巡回指導
検査材料の採取 など
- ・ 病性鑑定
解剖検査、細菌検査、生化学検査 など
- ・ 各種検査
乳汁検査、サルモネラ・病原性大腸菌等の分離培養、
HI検査、ELISA など



体験者の声

- ・ これまでぼんやりとしかイメージできていなかった県の獣医師という仕事が、どのようなものであるか明確になった。
- ・ 新潟県の畜産を守るうえで獣医師が重要な役割を担っているということが良くわかった。



お気軽にお問い合わせください。
担当窓口（県畜産課家畜衛生係 025-280-5308）

詳しい情報はこちら→



将来、どこで、どんな仕事につき、

どんな暮らしをしたいか考えてみませんか？



【お問い合わせ先】

新潟県農林水産部畜産課

電話 025-280-5308

メール ngt060050@pref.niigata.lg.jp

新潟県畜産課のページはこちら→

